

貸借対照表

平成24年3月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	530,222,060	I. 流動負債	201,542,134
現金及び預金	11,223,126	買掛金	60,650,637
売掛金	51,279,903	リース債務	724,500
貯蔵品	112,320	未払金	15,663,635
繰延税金資産	13,389,000	未払費用	5,650,000
未収入金	10,658,043	未払法人税等	87,429,100
預け金	443,563,668	未払消費税等	11,052,600
貸倒引当金	△ 4,000	預り金	6,371,662
		賞与引当金	14,000,000
II. 固定資産	78,079,395	II. 固定負債	16,056,890
1. 有形固定資産	2,976,430	リース債務	2,185,890
工具器具備品	204,630	退職給付引当金	12,090,000
リース資産	2,771,800	役員退職慰労引当金	1,781,000
2. 無形固定資産	138,306		
電話加入権	138,306	負債の部合計	217,599,024
3. 投資その他の資産	74,964,659	【純資産の部】	
長期前払費用	497,778	I. 株主資本	390,702,431
差入保証金	7,500,000	1. 資本金	20,000,000
繰延税金資産	5,019,000	2. 利益剰余金	370,702,431
その他投資	61,947,881	(1) 利益準備金	5,000,000
		(2) その他利益剰余金	365,702,431
		繰越利益剰余金	365,702,431
		(うち当期純利益)	(112,035,482)
		純資産の部合計	390,702,431
資産の部合計	608,301,455	負債及び純資産の部合計	608,301,455

個別注記表

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

工具器具備品 定率法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 リース期間を耐用年数とする定額法

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

(4)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に充てるため内規に基づく期末要支給額の100%相当額を計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

以上